



菅平牧場から見たテレイン。根子岳の山麓に広がるセミオープンと白樺林。遠くにうねる地形とスキー場。

第40回全日本オリエンテーリング大会
2014年4月27日(日)開催予定
菅平高原(長野県上田市)



長野県オリエンテーリング協会メンバーによるテレインとコースの視察。快晴！
(2013年5月18日)

空に開けたテレイン

とにかく広い。とにかく明るい。開けた牧場やスキー場から見渡す雄大な風景の中では、遠いところもすぐ近くを感じる。等高線とコンパスだけを頼りに、走りやすい草原の中を駆け抜けてゆく快感はたまらない。みなさんにも一度体験してほしい。

標高 1300m

標高が高いので空気が薄い。海岸に比べて空気は85%の濃度しかない。もう少し高いと人によっては高山病の可能性があるが、この高度ではその心配は

ない。と、はいうものの、慣れない体には肺や循環器系に負担がかかる場所だ。人間の運動能力が単純に酸素濃度に比例するとしたら、スピードもそれだけ遅くなることになる。気持ち良いが見た目よりも過酷なレースになりそうだ。

また、気温は太平洋岸より10℃低い。天気が良ければ気持ちよいレースができそうだが、天候が荒れるとまだまだ雪のリスクがある場所だ。



テレイン視察の行われた5月18日。テレインではまだ水芭蕉の花が咲いていた。白樺もまだ芽吹いていない。

リゾート滞在型イベント

菅平高原のすばらしい競技環境は、滞在型リゾートが菅平高原にあることによって維持されている。今度行われる全日本大会も菅平高原を滞在型リゾートとして利用することによって実現

する。その実現方法として、SIチップやナンバーカードの受け取りといった競技受付を前日に行うことを考えている。大会当日の参加者はレースに専念するのみとなる。

さらに全日本大会前日にはプレイベントの開催を考えている。2日間を菅平高原で楽しんでほしい。

(木村佳司)



テレインの中にあるスキージャンプ台
地図ではどのように表現されるのか？

